

製品名: Gas8 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11303**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	56kDa

抗原情報

遺伝子名	GAS8
別名	GAS8; GAS11; Growth arrest-specific protein 8; GAS-8; Growth arrest-specific protein 11; GAS-11
遺伝子 ID	2622.0
SwissProt ID	O95995
免疫原	ヒト Gas8 の内部領域から得られた合成ペプチド。

背景

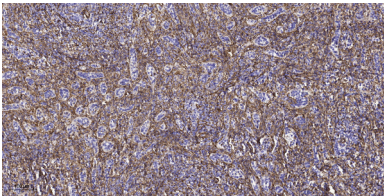
この遺伝子は、25 kb に及ぶ 11 のエクソンを含み、乳がんや前立腺がんにおいて欠失することがある染色体 16 の領域にマッピング

される。2番目のイントロンには、一見イントロンを含まない遺伝子 C16orf3 が含まれており、これは逆方向に転写される。この遺伝子は推定上の腫瘍抑制遺伝子である。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2013年10月]、疾患: GAS8 の欠陥は、男性欠損配偶子母細胞における不妊症の原因となる可能性がある。、機能: 微小管に結合し、おそらく軸系および非軸系ダイニンの調節に機能する細胞骨格リンカー。精子の運動性に役割を果たしている可能性がある。、類似性: GAS8 ファミリーに属する。、細胞内局在: 微小管と関連 (類似性による)。円形精子細胞の細胞質、伸長中の精子細胞の尾部、管腔内に突出する成熟精子細胞の尾部束、および精巣上体精子の鞭毛に局在する。、組織特異性: 心臓、骨格筋、膵臓、肝臓で発現する。脳、胎盤、肺、腎臓では弱い発現または発現しない。、

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト脾臓組織の免疫組織化学分析。1、Gas8 ウサギポリクローナル抗体を 1:200 に希釈した (4°で一晩)。2、クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用して抗原賦活化した (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈した。